

令和5年度 行田市立南河原中学校 グランドデザイン

第3期埼玉県教育振興基本計画 (H31~R5)

豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育

- 確かな学力の育成
- 豊かな心の育成
- 健やかな体の育成
- 自立する力の育成
- 多様なニーズに対応した教育の推進
- 質の高い学校教育のための環境の充実
- 家庭・地域の教育力の向上
- 生涯にわたる学びの推進
- 文化芸術の振興
- スポーツの推進

校訓 『真実・英知・剛毅』

南中

行田市教育大綱
「郷土に誇りをもち
未来を切り拓く人材を育む」

- 行田で育ち、行田で学んでよかったと実感できる教育の実現
- 確かな学力と生きる力を育む教育の推進
- 安全で快適な教育環境整備の推進
- 子どもの健全育成と心の教育の推進
- 歴史と文化を活かした教育の推進
- 人権を尊重した教育の推進

学校教育目標
〈基本目標〉 知性に富み 心豊かな生徒の育成
・正しく判断し実践する生徒
・「学び」に努力する生徒
・心身ともに健康な生徒

南河原中の生徒は
笑顔と活力と自信に満ちた生徒
○夢をもち、努力を惜しまない
○相手への思いやりと感謝を忘れない
○自分の考えをもち、示せる

目指す学校像
笑顔と成長があふれる学校
生徒・保護者・地域から信頼される学校

スローガン
小さくともキラリと光る南河原中学校

南河原中の教職員は
生徒の良さと力を伸ばせる教職員
○自信をもって教育活動に臨むことができる
○謙虚な気持ちを持ち続ける
○「チーム南河原中」フォローできる
(有事に強い)

学校経営方針

- 生徒をほめる・認めることに重点を置き、育てる指導を行う。
- 教職員の共通理解のもと、強みを生かし魅力ある学校づくりを推進する。
- 授業(含 学校行事)を大切にする。
- 教職員は、生徒にとって、身近な生き方のモデルとなる存在であることを意識する。
- 人命・人権尊重の教育を徹底し、思いやりの精神に満ちあふれた学校をつくる。
- 学校・家庭・地域の連携と絆を深め、互いに連携した教育活動の推進を図るとともに、保護者・地域の期待と信頼に応える教育を進める。

重点目標

豊かな学び

未来を拓く

特色ある学校づくり

確かな学力の育成

- 基礎的・基本的な知識・技能(生きて働く)
・家庭学習の充実(eライブラリ・家庭との連携)
・授業力の向上(専門的知識、実践的指導力)
・考える、考えさせる授業
・アウトプットの機会の確保
思考力・判断力・表現力(未知の状況にも対応)
・授業の改革(主体的・対話的・深い学び)
・ねらいとねらいに対するまとめの位置付け
・研修・研究授業の実施
・管理職による計画的な教室訪問
・じっくり考える時間の確保
主体的に学習に取り組む態度(学びを生かす)
・指導と評価の一体化(成長の可視化)
・全国学テ、県学調の有効活用(学力向上三者面談)

- 豊かな人間性
(豊かな心)
・いじめ防止の徹底、
早期発見、早期対応
・考え議論する道徳授業の充実
・人権教育の充実

- 健康や体力
(健やかな体)
・感染症防止対策の徹底
・部活動指導の充実
・規律・体力UP
・交通安全教育
・施設・設備の管理

- 自立する力
(進路指導・キャリア教育の充実)
・体験学習の充実
・適切な進路情報の提供
・主体的な進路選択

- 生徒指導・教育相談
・いじめ・不登校生徒の予防・解消
・チームで積極的な生徒指導(報連相)
・生徒指導・教育相談委員会等の適切な運用

- 保護者・地域連携
・信頼される学校づくり
・小中連携の充実(挨拶運動、連絡会)
・学校運営協議会
・情報発信(HP、教壇等)
・合同引渡し訓練
・安心・安全な学校づくり

学校評価

- 教職員・生徒・保護者の評価
- 学校運営協議会委員の評価

研究主題：ふるさと南河原を愛し、未来をたくましく生きる子供の育成
—確かな学力を身につけ、豊かな心と健やかな体をはぐくむ小中一貫教育の推進—
目指す子供像：ふるさとを愛し、未来をたくましく生きる南河原っ子